

# 株式会社アグサ 感染予防対策ガイドライン

株式会社アグサ 野外教育部  
2023.03.01

## 株式会社アグサが厳守すべき事項

- 感染防止のため株式会社アグサ（以下、当社）が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ確認・整理しています。
- 各事項がきちんと遵守されているか活動場所内を定期的に巡回・確認をしています。
- 障がい者や高齢者など利用者の特性にも配慮しています。
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に貴校に提出を求めた書面について、保存期間(少なくとも1カ月以上)を定めて保存します。
- 活動後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、あらかじめ検討しています。

## PAA21 プログラム実施の対応

当社がスタッフ・参加者・引率者（教職員他）に求める感染拡大防止のための措置としては、以下のものが挙げられます。

- スタッフ・参加者・引率者（教職員他）が以下の事項に該当する場合は、当日の参加の見合わせを求めています。
  - ・体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - ・当日の検温及び学校指定の健康観察を行っていない場合
  - ・体温が 37.5℃以上ある場合
  - ・同居家族や身近な知人に感染※①が疑われる方がいる場合（※①発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合も含める）
  - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスク着用の有無を事前にお知らせいただくようお願いをしています。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施しながら活動運営を行います。
- 感染防止のために貴校または弊社が決めたその他の措置を遵守し、指示に従い活動運営を行います。
- 活動終了後 1 週間以内に貴校生徒・引率者（教職員他）の新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、弊社に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をお願いしています。（尚、弊社スタッフが発症した場合も速やかに貴校へ報告を行います。）

## 当日の対応

- 所定の場所に、手指消毒剤を設置します。
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は参加しないように呼び掛けます。（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し参加を制限することも考えます。）
- スタッフには、実施当日の前後 14 日間の検温・体調等報告の徹底をしています。
- 活動時はこまめな水分補給や手消毒等の配慮を取りながら活動を行います。（軍手またはグローブを着用する際は、着用した上から消毒を行います。）
- 活動を室内で実施する場合には
  - ・施設の指示に従い、施設を利用します。
  - ・施設の利用に伴い、下記事項を記載した書面の提出を求めます。（状況により）
    - ① 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取扱いに十分注意します。
    - ② 利用当日の体温
    - ③ 利用前 1 週間における以下の事項の有無
      - ア 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）
      - イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
      - ウ だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
      - エ 嗅覚や味覚の異常
      - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
      - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
      - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
      - ク 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

## 参加者への対応

- マスク等の準備
  - ・マスク着用の有無を事前に確認します。（マスクを着用して活動する場合は、参加者がマスクの準備をしているか確認します。）
  - ・活動前後の留意事項を確認します。
- 参加者の管理
  - ・引率者（教職員等）も参加する場合には、活動への理解・感染拡大防止のための措置や対応への理解を求めます。

## 当社が準備すべき事項の対応

- 洗面所・手洗い場
  - ・施設の利用指示に従います。
  - ・手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意・設置します。
  - ・手洗い後に手を拭くためのタオルやハンカチ等の持参を求めます。
  - ・手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意します。
- 待機スペース
  - ・休憩・待機等が出来るスペースを確保します。※使用施設により、十分にスペースを確保できない場合があります。
  - ・施設の利用に従い、人数等の制限を設けていきます。
- 飲食物
  - ・参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、又は、手指消毒を行うよう声を掛けます。
- その他
  - ・嘔吐物や食べ残し等含むゴミの回収は行いません。

# PA A 2 1 プログラムの開催・実施時の感染予防対策確認書

## 学校側が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせます。
  - ・体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - ・当日の検温及び学校指定の健康観察を行っていない場合
  - ・体温が 37.5℃以上ある場合
  - ・同居家族や身近な知人に感染※①が疑われる方がいる場合（※①発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合も含める）
  - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスク着用の有無を事前にお伝えします。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施しながら活動に参加します。
- 感染防止のために貴社または当校が決めたその他の措置を遵守し、指示に従います。
- 活動終了後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、貴社に対して速やかに連絡をします。
- 屋内施設を利用する場合は、施設の指示に従い利用します。（名簿等、必要事項の提出を求められた際は、速やかに提出をします。）

## 参加者が活動を行う際の留意点

- 活動中に、唾や痰をかくことは極力行いません。
- タオルの共用はしません。
- 飲食を行う際は、手洗い、又は、手使用毒を行い、なるべく対面を避け、会話は控える等配慮をします。
- ドリンク等、口をつけての回し飲みはしません。
- その他  
嘔吐物や食べ残し等含むゴミは参加者側で回収を行います。